

ジェルコリフォームコンテスト4作品受賞

仕事もプライベートも「ひとさじリッチ」でメリハリを

リフォーム業界の女性リーダーたち

光テック

この連載では、リフォーム業界を牽引する女性たちの功績や仕事の向き合い方に光を当てる。第2回目は「ヨッコリヌ」の愛称で活躍する、光テック（高知県高知市）の取締役・夕部美子氏。第30回ジェルコリフォームコンテスト2022デザイン部門において、4作品で入賞を果たした。



光テック
取締役
夕部美子氏

国際デザインカレッジ卒業。意匠設計事務所にて3年間勤務。その後光テックに入社。各種リフォームデザインコンテストにおける受賞歴は100を超える。「ヨッコリヌ」の愛称で活躍、「ひとさじリッチ」なリフォーム提案が人気。2018年4月には一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会の副会長に就任。

ことからデザインまで。これほど大規模なのは初めてで、ギャラリースペース、ダイニング、テーブルまでラインを合わせるのが大変でした。インダストリアルなマンションリフォーム（写真③参照）は、壁から床へ同じタイルの割付をするデザインに初めて挑戦。トイレルーム（写真④参照）は間取りとライオン照明です。お施主様がお寺の方で車椅子でも利用できるトイレをご希望でした。間取りは斜めに仕切ること引き戸や手洗いのスペース確保を可能にし、ライオン照明を提案して神秘的な空間を作りました。

三和ニヤッター
公式オンラインショップ




〈取り扱い商品カテゴリー〉

- ・ 窓シャッター部品
- ・ 郵便受け・宅配ボックス
- ・ 軽量シャッター部品
- ・ 災害対策商品

雑誌の中から提案用シートのレイアウトを参考にしたり、空間のためのインスピレーションを得たりしています。

—— 施主の「おしゃれ」や「いい感じ」を言葉化、形にするための工夫はありますか。

夕部 現調に行ったとき、玄関から入った瞬間に感じる色味、小物や写真など飾ってあるものをよく見ることですね。周りを見渡すのがすごく大事、そこから話を広げる。埋もれている大切なものがあるかもしれません。

例えば賞をいただいた古民家リフォームでは、お施主様のお母様が描かれた絵を主役に家づくりを進めましたが、最初は耐震とか機能的な部分しかお話しされていなかった。オーラの絵です。ね、とお話したことから始まりました。後から「インテリアはお母様の絵を中心を考えよう」と言ってくれたのが嬉しか

「ひとさじリッチ」の提案につながる部分があります。

現場では女性の担当者に相談したいお客様が多いので、女性が活躍しやすい業界ではないかと思えます。現場でもひとさじの思いやりを持って、自分で働きやすい職場を作っていくことも重要です。挨拶など基本的なことはもちろん、職人さんに対しても綺麗に施工してくれたらきちんとお礼を言うとか。大工さんは男性が多いですが、言いたいことが言える職人さんとの関係がなければ、仕事はできないのですから。

—— 今後のキャリアアップや目標はありますか。

夕部 今はとにかく仕事に忙しいのですが、インスタグラムでサンプルアイデアを作って100個投稿する、というのをやっています。サンプルなどいろいろ試すことができず、実際にお客様から「うちの家の間い合わせなどをお願いしたい」という声も出ています。

常に何か新しいことをしたり、とにかく何かやっていると仕事につながります。他にはインテリアについてもっと勉強したい。カーテンなどの細部まで、トータルで提案していきたいなと思います。（リポート／編集部 芝郁美）

①全国特別優秀賞



【作品タイトル】
「私のキッチン」
～ストゥブのお鍋の為のキッチンリフォーム～

②全国優秀賞



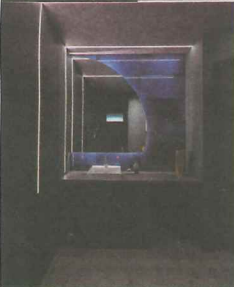
①キッチン自体は元のデザインを生かし、キッチンパネルの上からタイルを貼るなど施工費を抑えつつ、施主の「ストゥブ」の鍋を主役にディスプレイできる棚をメインにリフォーム

③全国優秀賞



②築100年の古民家リフォーム。施主の母親が描いた絵を主役に、古民家ならではの床の高低差を考慮したプランニングに
③インダストリアルなマンションリフォーム。壁から床にかけて続くタイルが特徴的。予算はデザインに振り、水回りなどはリーズナブルな建材を利用することでローコストに
④トイレルームのリフォーム。ライオン照明と曲線のパネルで神秘的な空間に。四角い部屋を斜めに仕切ること引き戸の取り付けを可能にし、車椅子でも利用できる十分な空間を生み出した

④全国優秀賞



雑誌もよく見ていて、

—— キッチンリフォームでの「レ・クリント」の照明提案をはじめ、キッチンコピーにもなっている「ひとさじリッチ」と

—— 築100年の古民家リフォーム（写真②参照）は、レベルを合わせることに挑戦でした。基礎からのやり直し、構造的な

—— キッチンリフォームの「レ・クリント」の照明提案をはじめ、キッチンコピーにもなっている「ひとさじリッチ」と

雑誌もよく見ていて、

—— 夕部さんはリフォーム業界の第一線で活躍しながら、出産・子育てなども経験されています。リフォーム業界で働く女性へのアドバイスはありますか。

夕部 私は子育てを手伝ってくれる実家という環境がありました。家族の助けがあると違います。ね。母親として落ち込むことはたくさんあります。例えば子供のプリントを見て忘れて忘れ物したと聞いたときとか。でもハロウィンとクリスマスパーティーだけは、子供のために友達を呼んでおしゃれにすると決めています。

家事も、疲れていたら思い切ってやらない。仕事も子育ても家事も、メリハリをつけてやるべきポイントで全力でやる。

夕部 ありがとうございます。4作品での受賞、おめでとうございます。以前「現場ごとに最低一つ、新しい挑戦をする」とおっしゃっていましたが、今回受賞された4作品それぞれで挑戦されたことはありますか。

夕部 ありがとうございます。素として高級なデザイン照明を提案したところ、予算は50万円に抑えながら、「レ・クリント」の「ブーケ」という照明を提案に組み込みました。

—— 築100年の古民家リフォーム（写真②参照）は、レベルを合わせることに挑戦でした。基礎からのやり直し、構造的な

—— キッチンリフォームの「レ・クリント」の照明提案をはじめ、キッチンコピーにもなっている「ひとさじリッチ」と

雑誌もよく見ていて、